



Sasayama Elementary School

学校だより

自分大好き、友だち大好き 進め！笹山の子

平成31年 2月28日発行

平成30年度 第11号

横浜市立笹山小学校

TEL 382-1161 FAX 381-7384

子どもたちに伝えたいこと ～「江戸しぐさ」に学ぶ～

学校長 三瓶 徹

暖かい風の中に、ふと梅の香が感じられる今日この頃、平成30年度の最後の月になりました。3月は進級・進学準備の準備時期となります。次のステップに向かって希望を胸にする時期だからこそ、子どもたちとともに考えていきたいことがあります。

「仕草」ということばです。「身体の動きや様子」という意味です。ところが、「江戸しぐさ」という昔の生活を研究されている越川禮子さんは、「昔は『思草』ということをお大切にしてください」とおっしゃいます。つまり、傘をさしてすれちがうときは、互いの傘を外側に向けて、相手にぶつかったり、しずくがかかったりしないように気配りをしていたということです。そこには、「相手に対する思いやりの気持ち」があったそうです。狭いところですれちがうとき、互いに身体を横に向け、相手が行き過ぎるまで待つてあげることが普通に行われていたそうです。

今の子どもたちではなく、今の大人たちの現状はどうでしょうか。なかなかこのようなことまで気が回っていないというのが私の反省です。今までよいとされていた事柄が、いつのまにかあまり大切に思われなくなったことが多くなったような気がします。

子どもたちは「親の背中を見て育つ」と言われています。その背中に、親の思いを示しながら、お子様と話し合ってみてはいかがでしょうか。

その他の気になる「江戸しぐさ」を紹介します。

肩引き：狭い道で対向者とすれちがうときに、道の中央側の肩を引けば相手とぶつかることもなくすれちがえます。

時泥棒：突然相手を訪問し、または、約束の時間に遅れることで相手の時間を奪ってはいけないというしぐさです。

うかつあやまり：たとえば相手に自分の足が踏まれたときに、「すみません、こちらもうっかりしていました」と謝ることで、その場の雰囲気をよく保つしぐさです。

お心肥やし：「おしんこやし」とよみ、人間は勉強をして心豊かでなくてはならないということです。

3月19日（火）は、笹山小学校第45回卒業証書授与式です。今年は20名の6年生が、夢と希望を胸に本校を巣立ちます。一人ひとりが自分の持ち味を生かし、光り輝く人生となる、よき門出となることを願っています。当日は、保護者の皆様はもとより、地域の皆様からも温かい励ましのお声かけをいただければ幸いです。よろしくお願ひします。